

市町村名	読谷村						
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】							
事業名	米軍施設返還に伴う雨水排水増加の既設水路現況調査及び排水計画策定事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(13)-イ		
担当部署名	建設整備部	施設整備課	事業実施年度	平成28 ~ 平成29 年度	沖縄振興基本方針該当箇所	Ⅲ-8	
事業内容	返還軍用地の跡地利用に伴い発生している道路冠水や床上・床下浸水を解消するため、排水計画を策定する。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
事業期間中の予算額・執行額【単位:千円】		28年度	29年度			総事業費	
	A. 予算現額	22,140	13,770			35,910	
	B. 執行済額	22,140	13,770			35,910	
	うち 交付金充当額	17,712	11,016			28,728	
	執行率(%) (B/A)	100.0%	100.0%			100.0%	
	執行状況の説明	事業計画のとおり実施した。					
事業期間中の活動目標	活動目標(指標)	達成状況					
			○年度	○年度	○年度	H28年度	H29年度
	・現地調査(既存の断面・排水勾配の調査)の実施 ・基礎資料の作成	目標	-	-	-	現地調査及び基礎資料の作成	-
		実績	-	-	-	現地調査及び基礎資料の作成完了	-
	読谷村雨水排水計画の作成	目標	-	-	-	-	雨水排水計画の作成
		実績	-	-	-	-	雨水排水計画の作成完了
	目標						
	実績						
事業期間中の成果目標	成果目標(指標)	進捗状況					
			○年度	○年度	○年度	H28年度	H29年度
	以下の基礎資料作成を完了 ・水準点測量 ・現地測量 ・縦断測量 ・断面計測 ・調査図面の作成	目標	-	-	-	基礎資料の作成	-
		実績	-	-	-	基礎資料の作成完了	-
	読谷村雨水排水計画の策定	目標	-	-	-	-	排水計画の策定
		実績	-	-	-	-	策定
	目標						
	実績						

事業完了後の取り組み								
事業完了後の成果目標	成果目標(指標)		達成/進捗状況					
	<input type="checkbox"/> 中期にわたる事業効果 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度に発現する事業効果		H30年度	R1年度	R2年度		R3年度 目標/発現年度	
	【R3年度】 計画に基づき設計、工事を着手。		目標	事業認可の申請 基本設計	事業認可の申請 基本設計	実施設計	-	工事着手
			実績	事業認可協議 都市計画決定 図書作成	事業計画の認可 基本設計書作成		-	
			目標					
		実績						
状況説明		【H30年度】 ・下水道事業の認可に向けて、関係機関と協議を行ったが、手続きの調整に不測の時間を要したため事業認可までには至らなかった。 【R1年度】 ・事業計画の認可を受けて、基本設計を行った。 【 年度】 ・						
【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)			【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)					
【H30年度】 ・本排水計画を作成することで、本計画に沿った事業計画の作成や排水設備の整備が行える。 【R1年度】 ・雨水排水計画に基づき、優先順位の高い排水区の基本設計を行うことができた。 【 年度】 ・			【H30年度】 ・事業認可に向けた諸手続きを着実に進め、早期の整備着手に取り組む。 【R1年度】 ・工事の着実な進捗を図る為、関係機関との協議を密に行う必要がある。 【 年度】 ・					
今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)								
【H30年度】 ・事業認可に向けて関係機関との協議を速やかに整え、早期の整備着手に取り組む。 【R1年度】 ・実施設計委託業務を行い、当該業務において関連機関との協議等を重ね、工事発注に向けた準備に取り組む。 【 年度】 ・								

市町村名	読谷村						
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】							
事業名	トリイ通信施設跡地「大木・大湾地区」区画整理事業調査事業			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-3-(13)-ア 早期の事業着手に向けた取組		
担当部署名	建設整備部	都市計画課	事業実施 年度	平成 28 ~ 平成 29 年度	沖縄振興基本方針 該当箇所	Ⅲ-8	
事業内容	トリイ通信施設跡地の跡地利用を図るため、トリイ通信施設跡地「大木・大湾地区」の区画整理事業に向けた施工地区の設定、区画整理基本設計、事業計画書の作成を行う。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
事業期間中の 予算額・執行額 【単位:千円】		平成28年度	平成29年度			合計	
	A. 予算現額	11,772	32,346			44,118	
	B. 執行済額	11,772	32,346			44,118	
	うち 交付金充当額	9,417	25,876			35,293	
	執行率(%) (B/A)	100.0%	100.0%			100.0%	
執行状況の説明	計画通りの予算執行を行った。						
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況					
			○年度	○年度	○年度	H28年度	H29年度
	トリイ通信施設跡地「大木・大湾地区」の跡地 利用手法を検討するための基本調査を実施	目標				基本調査報告 書の作成	
		実績				基本調査報告 書の作成	
	トリイ通信施設跡地「大木・大湾地区」の区画 整理事業に向けた区画整理事業調査を実施	目標					施行地区の設定 区画整理基本設計
		実績					施行地区の設定 区画整理基本設計
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況					
			○年度	○年度	○年度	H28年度	H29年度
	基本調査の完了	目標				完了	
		実績				完了	
	区画整理事業調査の完了	目標					完了
		実績					完了

事業完了後の取り組み							
事業完了後の成果目標	成果目標(指標)	達成/進捗状況					
	<input type="checkbox"/> 中期にわたる事業効果 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度に発現する事業効果		R1年度	R2年度			R3年度 目標/発現年度
	地権者の合意形成を行い、区画整理事業に向け組合設立の認可を受ける。	目標	-	-			組合設立の認可
		実績	-	-			
		目標					
実績							
状況説明	<p>【H30年度】 ・防衛局による支障除去作業の遅れにより引渡が行われていない。</p> <p>【R1年度】 ・令和元年5月に防衛局より跡地が引き渡された。</p>						
【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)			【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)				
<p>【H30年度】 ・防衛局の支障除去作業の遅れにより引渡が行われていない。</p> <p>【R1年度】 ・令和元年5月に防衛局より跡地が引き渡された。</p>			<p>【H30年度】 ・地権者の合意形成を図る。(総会の開催等)</p> <p>【R1年度】 ・令和3年度の認可に向け、引き続き地権者の合意形成を図る。(総会の開催等)</p>				
今後の取り組み方針 (関連・同種事業へのフィードバック等)							
<p>【H30年度】 ・R3年度までに事業認可を受けるため、地権者の合意形成及び事業計画の作成を行う。事業計画については、基本設計をもとに関係機関と調整を行い、速やかに区画整理事業を施行出来るように努める。</p> <p>【R1年度】 ・R3年度までに事業認可を受けるため、引き続き地権者の合意形成及び事業計画の作成を行う。事業計画については、基本設計をもとに関係機関と調整を行い、速やかに区画整理事業を施行出来るように努める。</p>							

市町村名	読谷村							
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】								
事業名	地産地消推進を図る生産施設設置事業			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-3-(7)-ア おきなわブランドの確立と生 産供給体制の整備			
担当部署名	ゆたさむら推進 部	農業推進課	事業実施 年度	平成 25	～ 平成 29	年度	沖縄振興基本方針 該当箇所	Ⅲ-1-(6)
事業内容	地産地消を推進するための栽培施設の設置に係る費用へ補助を行い、主に村内学校給食やファーマーズマーケット等への供給を図る							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()							
事業期間中の 予算額・執行額 【単位:千円】		H25～H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	合計		
	A. 予算現額	30,567	14,160	6,664	7,760	59,151		
	B. 執行済額	29,280	14,160	6,664	7,760	57,864		
	うち 交付金充当額	23,424	11,328	5,331	6,208	46,291		
	執行率(%) (B/A)	95.8%	100.0%	100.0%	100.0%	97.8%		
執行状況の説明	H26・29年度は、当初予定していた受益農家が耕作地を確保することができず、事業予定人数が減となった。最終的な執行率は97.8%となり、概ね計画的に執行できた。							
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況						
		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度		
	栽培施設設置	目標	実施	実施	実施	実施	実施	
		実績	実施	実施	実施	実施	実施	
		目標						
		実績						
	目標							
	実績							
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況						
		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度		
	栽培施設の設置	目標	5,600㎡	3,488.6㎡	2,480㎡	864㎡	1,487㎡	
		実績	3,438㎡	1,836㎡	2,412㎡	864㎡	1,026㎡	
	導入農家	目標	7農家	7農家	5農家	2農家	3農家	
		実績	7農家	3農家	5農家	2農家	2農家	
	目標							
	実績							

事業完了後の取り組み

事業完了後の成果目標	成果目標(指標) □ 中期にわたる事業効果 ■ 後年度に発現する事業効果	達成/進捗状況					
			30年度	R1年度			R2年度
							目標/発現年度
施設面積:10.26a×5作=51.3a 反収1,500kg/10a	目標	7.69t	7.69t	-	-	7.69t	
	実績	5.93t	6.23t	-	-		
	目標						
	実績						

状況説明

【H30年度】
・栽培施設の設置により作物の安定生産を図り、概ね計画通りの収穫量を確保することができた。また、収穫物が村内ファーマーズマーケットへ出荷されることで地産地消が図られている。

【R1年度】
・前年度以上の収穫量があり安定生産が図られている。また、収穫物は継続して村内ファーマーズマーケットへ出荷されており地産地消につながっている。

【 年度】

【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)	【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)
---	--------------------------------

<p>【H30年度】 ・栽培施設の設置により、自然環境や病害虫の影響を受けにくい栽培環境が整備された。しかし、概ね計画通りの収穫量を達成できているものの、農家毎に実績のバラつきが見られることから、安定性を高めていく必要がある。</p> <p>【R1年度】 ・前年度以上の収穫量があり安定生産が図られている。 ・農家毎の実績のバラつきについては、ファーマーズマーケットの指導員による、農家毎の作付計画の作成、巡回指導、栽培講習会による技術指導等を行った。</p> <p>【 年度】</p>	<p>【H30年度】 ・農家毎に実績のバラつきがあるため、全受益者が計画通り施設利用を図れるよう事業主体を中心に指導を行う。</p> <p>【R1年度】 ・一部農家の作付回数を更に増やし施設利用率の向上を図ることで、計画以上の収穫量の確保に努める。</p> <p>【 年度】</p>
---	---

今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)

【H30年度】
・引き続き事業主体を中心に栽培施設の利用促進に努め、村内ファーマーズマーケット等へ収穫物を供給することで地産地消を推進する。

【R1年度】
・一部農家の作付回数増により施設利用率の向上を図り、引き続き村内ファーマーズマーケット等へ収穫物を供給することで地産地消を推進する。

【 年度】

市町村名		読谷村					
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】							
事業名	(仮称)読谷村パークゴルフ場整備事業				沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-3-(2)-7 国際的な沖縄観光ブランドの確立	
担当部課名	建設整備部	都市計画課	事業実施 年度	平成 27	平成 30	年度 沖縄振興基本方針 該当箇所 Ⅲ-1-(1)	
事業内容	平成24年度に策定された第2次読谷補助飛行場跡地村民センター地区跡地利用計画に基づき、全国からパークゴルフ愛好者を誘客し観光振興を図ると同時に、地域住民の体力増進、高齢者の生きがいの場づくり、駐留軍用地跡地利用に資するため、(仮称)読谷村パークゴルフ場を整備する。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
事業期間中の 予算額・ 執行額 【単位:千円】		~H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	合計	
	A. 予算現額	4,546	18,644	277,472	207,021	507,683	
	B. 執行済額	4,212	18,644	277,472	197,567	497,895	
	うち 交付金充当額	3,369	14,915	202,703	158,053	379,040	
	執行率(%) (B/A)	92.7%	100.0%	100.0%	95.4%	98.1%	
執行状況の説明	・最終的な執行率は98.1%となり、計画どおり執行することができた。						
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況					
			H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度
	(仮称)読谷村パークゴルフ場の整備	目標	・基本設計	・実施設計	・土木工事	・建築工事	・供用開始
		実績	・基本設計	・実施設計	・土木工事	・建築工事	・供用開始
		目標					
		実績					
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況					
			H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度
	(仮称)読谷村パークゴルフ場の整備完了	目標	・基本設計	・実施設計	・土木工事	・建築工事	・供用開始
		実績	・基本設計	・実施設計	・土木工事	・建築工事	・供用開始
		目標					
		実績					

事業完了後の取り組み

事業完了後の成果目標	成果目標(指標) □ 中期にわたる事業効果 ■ 後年度に発現する事業効果	達成/進捗状況					R1年度 目標/発現年度
		目標	実績	目標	実績	目標	
観光客の年間利用者数	目標						7,340人
	実績						7,013人
村民の年間利用者数	目標						7,060人
	実績						12,274人

【R1年度】
 ・観光客の年間利用者数は目標に届かなかったが、村民の年間利用者数は目標を達成した。なお、利用者の合計人数は目標を上回っている。
 (目標合計:14,400人)<(実績合計:19,287人)

状況説明

【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)	【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)
--	---------------------------------------

【R1年度】
 ・村内客と村外客で利用料金に差を設けており、村外利用者向けの料金が高いとの意見等があった。観光客の年間利用者数が目標に届かなかった要因のひとつと考えられる。
 ・村民の年間利用者については、ホームページや広報等で積極的に情報発信したこともあり、目標を達成することができた。

【R1年度】
 ・観光客の利用促進のため、村外客の利用料金の改定を行った。

今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)

【R1年度】
 ・利用料金を改定したことにより、村外客も利用しやすい施設となったと考える。今後はSNS等により村外客への広報を強化するとともに、利用者からアンケートを募り、要望や改善点を反映させながら適切に運営を行っていく。

市町村名		読谷村					
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】							
事業名	読谷補助飛行場「大木地区」廃棄物処理委託事業				沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-3-(13)-イ 駐留軍用地跡地の計画的な整備	
担当部課名	建設整備部	都市計画課	事業実施 年度	平成30年度	沖縄振興基本方針 該当箇所	Ⅲ-8	
事業内容	読谷補助飛行場跡地(大木地区)の土地利活用を促進するため、不発弾探査により土中から発見された廃棄物の処理を行う。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
事業期間中の 予算額・ 執行額 【単位:千円】		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	合計	
	A. 予算現額	39,814				39,814	
	B. 執行済額	39,814				39,814	
	うち 交付金充当額	31,851				31,851	
	執行率(%) (B/A)	100.0%				100.0%	
執行状況の説明	事業計画のとおり実施した。						
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況					
			H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	
	読谷補助飛行場跡地(大木地区)にて発生した廃棄物処理の実施	目標	廃棄物処理の実施				
		実績	廃棄物処理の実施				
		目標					
		実績					
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況					
			H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	
	廃棄物処理(6,509㎡)の完了	目標	完了				
		実績	完了				
		目標					
		実績					
	目標						
	実績						

事業完了後の取り組み

事業完了後の成果目標	成果目標(指標) □ 中期にわたる事業効果 ■ 後年度に発現する事業効果	達成/進捗状況				
		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 目標/発現年度
	大木地区の土地区画整理事業の進捗率65%	目標	65%			
	実績	32%				
	目標					
	実績					

状況説明	【R1年度】 ・大木地区土地区画整理事業の進捗率は32.1%であり目標を下回っている。
	【 年度】 ・
	【 年度】 ・

【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)	【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)
---	--------------------------------

<p>【R1年度】 ・大木地区土地区画整理事業の進捗率が下回っている理由は、磁気異常点 が膨大であり磁気探査等の進捗が遅れていることによるものである。</p> <p>【 年度】 ・</p> <p>【 年度】 ・</p>	<p>【R1年度】 ・R2年度には事業計画変更を予定しており、再度事業の工程等を見直す 必要がある。</p> <p>【 年度】 ・</p> <p>【 年度】 ・</p>
---	--

今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)

<p>【R1年度】 ・大木地区土地区画整理事業について、磁気探査業務や関連事業関係機関との調整を行い、事業計画変更を行い、事業の進捗管理を行う。</p> <p>【 年度】 ・</p> <p>【 年度】 ・</p>
--

市町村名		読谷村					
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】							
事業名	読谷村農業関係施設機能強化促進事業			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-3-(7)-イ 流通・販売・加工対策の強化		
担当部課名	ゆたさむら推進部	農業推進課	事業実施 年度	平成 28	~ 平成 30	年度 沖縄振興基本方針 該当箇所	
事業内容	地域内農林水産物の利用促進と新たな雇用の創設を図るために、農業関係施設(読谷村農村女性の家)の機能を強化する。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
事業期間中の 予算額・ 執行額 【単位:千円】		H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	合計	
	A. 予算現額	5,494	4,320	136,057		145,871	
	B. 執行済額	5,400	4,320	136,011		145,731	
	うち 交付金充当額	4,320	3,456	108,808		116,584	
	執行率(%) (B/A)	98.3%	100.0%	100.0%		99.9%	
執行状況の説明	・最終的な執行率は99.9%となり、計画どおり執行できた。						
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況					
			H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
	読谷村農村女性の家の機能強化の実施	目標	実施計画	実施設計	工事		
		実績	実施計画	実施設計	工事		
		目標					
		実績					
		目標					
実績							
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況					
			H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
	読谷村農村女性の家の機能強化の完了	目標	実施計画 策定完了	実施設計 完了	工事完了		
		実績	実施計画 策定完了	実施設計 完了	工事完了		
		目標					
		実績					
		目標					
実績							

事業完了後の取り組み							
事業完了後の成果目標	成果目標(指標)		達成/進捗状況				
	<input type="checkbox"/> 中期にわたる事業効果 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度に発現する事業効果						R1年度 目標/発現年度
	読谷村農村女性の家で加工し配膳した村内農産物の量 1.12t/年 以上		目標				1.12t/年
			実績				0.3t/年
			目標				
		実績					
状況説明		【R1年度】 ・加工等を行った村内農産物の量は0.3tで、26%の利用率となり目標を下回っている。					
【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)			【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)				
【R1年度】 ・施設稼働による加工等の原料取り扱い総量は約2.6tであったが、うち村内産の取扱量は約0.3tであった。指定管理者とJAや村内生産者とのマッチングが不十分だったことが要因と考える。			【R1年度】 ・村内生産者の斡旋等を通じて、村内産農産物の利用向上を図る必要がある。				
今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)							
【R1年度】 ・村内生産者の斡旋等については、JAを含め村内生産者から指定管理者が直接農産物を仕入れる仕組みを検討し、村内農産物の取扱量の増を図る。							